

障害者差別解消法に関する対応状況調査
(大学・短期大学・高等専門学校用)

学校名		機関コード	設置区分
担当部署名		担当者名	
連絡先電話番号		連絡先E-Mail	

1. 体制の整備 ※複数回答可

以下の整備状況について、該当する欄に半角数字の1を記入し、具体的な内容を記入してください。

(1) 対応要領・留意事項、または基本方針、規程等

障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応要領と留意事項、もしくはそれに類する基本方針、障害学生支援に関する規程等について回答してください。

①対応要領またはそれに類する基本方針等がある

②①をホームページで公開している
URL:

③対応要領またはそれに類する基本方針等における留意事項がある

④③をホームページで公開している
URL:

⑤障害学生支援に関する規程等がある

⑥⑤をホームページで公開している
URL:

⑦障害者差別解消法に関する紛争の防止、解決等に関する文書がある
※①、⑤または、一般的な紛争防止、解決等に関する文書に同内容を含んでいる場合を含めます。

⑧⑦をホームページで公開している
URL:

⑨支援の申し出の対応手順に関する文書がある
※①または⑤に同内容を含んでいる場合を含めます。

⑩⑨をホームページで公開している
URL:

※ホームページでの公開は、学内ネットのみの（学外者が見られない）場合は該当しません。

(2) 合理的配慮の提供について検討・協議する組織

障害を理由とする支援の申し出について、検討・協議する組織について回答してください。

①専門委員会等がある

②他の委員会等が対応している

③委員会等はない

(3) 紛争解決のための第三者組織

上記の(2)以外で、障害を理由とする社会的障壁についての、学生からの不服・不満・苦情等の申し立てを受け付け、第三者の立場にたって対応する組織について回答してください。

- ①専門委員会等がある
- ②他の委員会等が対応している
- ③委員会等はない
- ④第三者組織について学生に周知している
- ⑤学生が不服、不満、苦情等の申し立てをするための文書（様式）がある
- ⑥学外の第三者機関（国・自治体の相談機関等）について学生に周知している

(4) 障害者差別解消法に関する理解・啓発の取組

教職員に対する理解・啓発の取組について、回答してください。

- ①対応要領や留意事項、基本方針、規程等について、教職員に周知している
- ②障害者差別解消法に関する教職員研修（FD・SD等）を実施している
- ③障害者差別解消法に関するパンフレット等を教職員に配付している
- ④障害学生支援に関するパンフレット、マニュアル等を教職員に配付している

2. 合理的配慮提供にあたっての対応手順 ※複数回答可

(1) 支援の申し出

- ①入学時に学生が「障害の種類・程度や希望する配慮事項」について申告する文書（様式）がある
- ②支援の申し出に関する受付窓口がある
- ③支援の申し出に関する受付窓口について学生に周知している
- ④支援の申し出についての申請書（様式）がある

(2) 建設的対話

- ①ニーズ聞き取りのための学生との面談を実施している
- ②配慮内容の決定にあたっては学生の意思を尊重、確認している
- ③申し出とおりの対応ができない場合、可能な代替支援について提案している

(3) 配慮内容の決定

- ①配慮の提供について学内の関係部署による検討・協議を行なう場合がある
- ②配慮内容について学内関係部署に配慮依頼書を配付している
- ③配慮内容によっては学外機関との連携や相談を行なっている

(4) 配慮内容決定後のフォローアップ

- ①配慮内容決定後の学生に対するフォローアップシステムがある

具体的な内容

- ②配慮内容決定後、必要に応じてフォローアップを行なっている
- ③フォローアップは特に行なっていない
- ④配慮を提供しなかった学生に対してもフォローアップを行なっている

(5) 配慮を提供しなかった理由

支援の申し出があったが配慮を提供しなかったケースがある場合、その理由について、以下の該当する欄に半角数字の1を記入してください。

- ①高等教育機関としての本来の業務に付随するものではなかったため
 ②障害者でない学生との比較において同等の機会の提供とはならないため
 ③教育の目的・内容・機能の本質的な変更となるため

以下の点において、過重な負担となるため

- ④事務・事業への影響の程度
 ⑤実現可能性の程度
 ⑥費用・負担の程度
 ⑦事務・事業規模
 ⑧財政・財務状況

3. 各部署・施設等での対応 ※複数回答可

以下の各部署・施設等で整備されている対応について、該当する欄に半角数字の1を記入してください。

(1) 入試担当部署

- ①窓口に、筆談器、コミュニケーションボード等のコミュニケーションツールを用意している
 ②注意、連絡事項や指示を口頭で伝えるだけでなく紙に書いて伝達している
 ③手続きや申請の手順を矢印やイラスト等でわかりやすく説明している
 ④同行の介助者や教職員による必要書類の代筆を認めている

(2) 教務・学生生活担当部署

- ①窓口に、筆談器、コミュニケーションボード等のコミュニケーションツールを用意している
 ②注意、連絡事項や指示を口頭で伝えるだけでなく紙に書いて伝達している
 ③手続きや申請の手順を矢印やイラスト等でわかりやすく説明している
 ④同行の介助者や教職員による必要書類の代筆を認めている

(3) 保健管理担当部署

- ①窓口に、筆談器、コミュニケーションボード等のコミュニケーションツールを用意している
 ②注意、連絡事項や指示を口頭で伝えるだけでなく紙に書いて伝達している
 ③手続きや申請の手順を矢印やイラスト等でわかりやすく説明している
 ④健康診断等において、障害を理由とする配慮を実施している
 ⑤医薬品・医療機器等の保管、医療行為のためのスペース確保等を実施している

(4) 学生相談担当部署

- ①窓口に、筆談器、コミュニケーションボード等のコミュニケーションツールを用意している
 ②注意、連絡事項や指示を口頭で伝えるだけでなく紙に書いて伝達している
 ③手続きや申請の手順を矢印やイラスト等でわかりやすく説明している

(5) 就職支援担当部署

- ①窓口に、筆談器、コミュニケーションボード等のコミュニケーションツールを用意している
 ②注意、連絡事項や指示を口頭で伝えるだけでなく紙に書いて伝達している
 ③手続きや申請の手順を矢印やイラスト等でわかりやすく説明している
 ④高い所に置かれた資料を取って渡したり、位置を分かりやすく伝えたりしている

(6) 図書館、コンピュータ室、実習室、食堂等

- ①窓口に、筆談器、コミュニケーションボード等のコミュニケーションツールを用意している
- ②注意、連絡事項や指示を口頭で伝えるだけでなく紙に書いて伝達している
- ③手続きや申請の手順を矢印やイラスト等でわかりやすく説明している
- ④高い所に置かれた図書・資料を取って渡したり、位置を分かりやすく伝えたりしている
- ⑤車椅子利用者等が他の学生と同様に利用できるよう、施設・設備を改善している

4. 課題、意見等

障害学生に関する障害を理由とする差別の解消の推進についての貴学の課題、意見等がありましたら、ご記入ください。

紛争の防止・解決等の参考となる平成29年度の事例(1)
(大学・短期大学・高等専門学校用)

事例提供シートは、10シート用意してあります。1事例（1人の学生の事例）につき1シートをご使用ください。
ご提供いただく事例が11事例以上ある場合は、ファイルのコピーを作成してご記入いただき、2ファイルをご提供ください。

学校名		機関コード	設置区分
担当部署名		担当者名	
連絡先電話番号		連絡先E-Mail	

1. 学生の属性

学科（専攻）		年次		発生時期	
障害種					

2. 支援の申し出

(1) 申し出の受付対応

A. 支援の申し出があった 申し出を受けた部署（者）

B. 支援の申し出に関する申請書（様式）がある

C. ニーズ聞き取りのための面談を実施した

(2) 支援が必要とされた場面 ※複数回答可

A. 受験・入学

B. 授業・研究指導

C. 実習、フィールドワーク等

D. 事務窓口での対応

E. 式典、行事、説明会、シンポジウム等への参加

F. 学生寮への入居、施設等の利用やサービスの提供

G. 試験の評価、単位取得、卒業要件等

H. キャリア教育、就職活動

I. その他

3. 申し出への対応

(1) 配慮内容の決定について ※複数回答可

A. 配慮の提供について、学内の関係部署による検討・協議を行なった

協議に参加した部署（者） ※複数回答可

a. 障害学生支援部署

b. 入試担当部署

c. 学生生活支援担当部署

d. 教務担当部署

e. 施設・設備担当部署

f. 教育部門（学部・学科、担当教員等）

g. 保健管理部門

h. 学生相談部門

i. 就職支援部門

j. その他

B. 配慮内容の決定は建設的対話を通じて学生との合意の上で行なった

C. 配慮内容の決定過程に当該学生は参加せず、決定後に通知した

D. 決定した配慮内容について学内関係部署に配慮依頼書を配付した

(2) 配慮内容決定後のモニタリング・フォローアップ ※複数回答可

A. 当該学生に対して、感想・不満等の聞き取りを行なった

B. 当該学生に対して、定期面談を行なっている

C. その後の状況に関して、関係部署（者）に聞き取り、情報共有等を行なっている

D. 特にフォローアップは行なっていない

行なっていない理由 (Dを選択した場合に記入してください)

4. 申し出内容と配慮の提供

申し出内容が、漠然とした相談だった場合は(1)から、具体的な支援についてだった場合は(2)から、記入を開始してください。

(1) 相談内容

(2) 具体的な申し出内容と配慮の提供

具体的な支援の申し出があった場合 学生が希望する支援内容が1つの場合は①のみに記入してください。支援内容が複数ある場合は、①～⑩に内容別に記入してください。

漠然とした相談があり(1)にその内容を記入した場合 相談を受けて、学校が提案した支援内容が1つの場合は①のみに記入してください。提案した支援内容が複数ある場合は、①～⑩に内容別に記入してください。また、意思表示に関する支援等についても、こちらに記入してください。

①具体的な申し出内容と配慮の提供 **内容は①～⑩にそれぞれ1つずつ記入してください。**

例：①入学式に手話通訳をつけてほしい ②講義にパソコンテイクをつけてほしい

ア. 申し出内容 (学生が希望する支援内容)

イ. 決定した配慮内容

A. 申し出通りの配慮の提供を決定した

B. 学校が提案した配慮の提供を決定した

学校が提案した支援内容 (相談を受けての提案、または学生の申し出に対する代替案)

C. 配慮の不提供を決定した

不提供の理由 ※リストの選択肢のうち、主となる理由を1つ選択してください。

不提供を決定した経緯や具体的な理由

ウ. (配慮内容決定時点での) 合意形成

※プルダウンリストに該当するものがない場合は、自由記述で回答してください。

エ. 合意形成できたと考える根拠 ※プルダウンリストに該当するものがない場合は、自由記述で回答してください。

オ. 事後評価 ※プルダウンリストに該当するものがない場合は、自由記述で回答してください。

事後評価の理由、詳細等

設問 5ヘジャンプ ②～⑩に記入しない場合は、設問 5ヘジャンプしてください。

②具体的な申し出内容と配慮の提供

ア. 申し出内容 (学生が希望する支援内容)

イ. 決定した配慮内容 ※プルダウンリストに該当するものがない場合は、自由記述で回答してください。

A. 申し出通りの配慮の提供を決定した

B. 学校が提案した配慮の提供を決定した

提案した支援内容 (相談を受けての提案、または学生の申し出に対する代替案)

C. 配慮の不提供を決定した

不提供の理由 ※リストの選択肢のうち、主となる理由を1つ選択してください。

不提供を決定した経緯や具体的な理由

ウ. (配慮内容決定時点での) 合意形成

※プルダウンリストに該当するものがない場合は、自由記述で回答してください。

エ. 合意形成できたと考える根拠 ※プルダウンリストに該当するものがない場合は、自由記述で回答してください。

オ. 事後評価 ※プルダウンリストに該当するものがない場合は、自由記述で回答してください。

事後評価の理由、詳細等

[設問 5へジャンプ](#)

③～⑩に記入しない場合は、設問 5へジャンプしてください。

③具体的な申し出内容と配慮の提供

ア. 申し出内容（学生が希望する支援内容）

イ. 決定した配慮内容 ※プルダウンリストに該当するものがない場合は、自由記述で回答してください。

A. 申し出通りの配慮の提供を決定した

B. 学校が提案した配慮の提供を決定した

提案した支援内容（相談を受けての提案、または学生の申し出に対する代替案）

C. 配慮の不提供を決定した

不提供の理由 ※リストの選択肢のうち、主となる理由を1つ選択してください。

不提供を決定した経緯や具体的な理由

ウ.（配慮内容決定時点での）合意形成

※プルダウンリストに該当するものがない場合は、自由記述で回答してください。

エ. 合意形成できたと考える根拠 ※プルダウンリストに該当するものがない場合は、自由記述で回答してください。

オ. 事後評価 ※プルダウンリストに該当するものがない場合は、自由記述で回答してください。

事後評価の理由、詳細等

[設問 5へジャンプ](#) ④～⑩に記入しない場合は、設問 5へジャンプしてください。

④具体的な申し出内容と配慮の提供

ア. 申し出内容（学生が希望する支援内容）

イ. 決定した配慮内容 ※プルダウンリストに該当するものがない場合は、自由記述で回答してください。

A. 申し出通りの配慮の提供を決定した

B. 学校が提案した配慮の提供を決定した

提案した支援内容（相談を受けての提案、または学生の申し出に対する代替案）

C. 配慮の不提供を決定した

不提供の理由 ※リストの選択肢のうち、主となる理由を1つ選択してください。

不提供を決定した経緯や具体的な理由

ウ. (配慮内容決定時点での) 合意形成

※プルダウンリストに該当するものがない場合は、自由記述で回答してください。

エ. 合意形成できたと考える根拠 ※プルダウンリストに該当するものがない場合は、自由記述で回答してください。

オ. 事後評価 ※プルダウンリストに該当するものがない場合は、自由記述で回答してください。

事後評価の理由、詳細等

[設問 5へジャンプ](#) ⑤～⑩に記入しない場合は、設問 5へジャンプしてください。

⑤具体的な申し出内容と配慮の提供

ア. 申し出内容 (学生が希望する支援内容)

イ. 決定した配慮内容 ※プルダウンリストに該当するものがない場合は、自由記述で回答してください。

A. 申し出通りの配慮の提供を決定した

B. 学校が提案した配慮の提供を決定した

提案した支援内容 (相談を受けての提案、または学生の申し出に対する代替案)

C. 配慮の不提供を決定した

不提供の理由 ※リストの選択肢のうち、主となる理由を1つ選択してください。

不提供を決定した経緯や具体的な理由

ウ. (配慮内容決定時点での) 合意形成

※プルダウンリストに該当するものがない場合は、自由記述で回答してください。

エ. 合意形成できたと考える根拠 ※プルダウンリストに該当するものがない場合は、自由記述で回答してください。

オ. 事後評価 ※プルダウンリストに該当するものがない場合は、自由記述で回答してください。

事後評価の理由、詳細等

[設問 5へジャンプ](#) ⑥～⑩に記入しない場合は、設問 5へジャンプしてください。

⑥具体的な申し出内容と配慮の提供

ア. 申し出内容（学生が希望する支援内容）

イ. 決定した配慮内容 ※プルダウンリストに該当するものがない場合は、自由記述で回答してください。

A. 申し出通りの配慮の提供を決定した

B. 学校が提案した配慮の提供を決定した

提案した支援内容（相談を受けての提案、または学生の申し出に対する代替案）

C. 配慮の不提供を決定した

不提供の理由 ※リストの選択肢のうち、主となる理由を1つ選択してください。

不提供を決定した経緯や具体的な理由

ウ.（配慮内容決定時点での）合意形成

※プルダウンリストに該当するものがない場合は、自由記述で回答してください。

エ. 合意形成できたと考える根拠 ※プルダウンリストに該当するものがない場合は、自由記述で回答してください。

オ. 事後評価 ※プルダウンリストに該当するものがない場合は、自由記述で回答してください。

事後評価の理由、詳細等

[設問 5へジャンプ](#) ⑦～⑩に記入しない場合は、設問 5へジャンプしてください。

⑦具体的な申し出内容と配慮の提供

ア. 申し出内容（学生が希望する支援内容）

イ. 決定した配慮内容 ※プルダウンリストに該当するものがない場合は、自由記述で回答してください。

A. 申し出通りの配慮の提供を決定した

B. 学校が提案した配慮の提供を決定した

提案した支援内容（相談を受けての提案、または学生の申し出に対する代替案）

C. 配慮の不提供を決定した

不提供の理由 ※リストの選択肢のうち、主となる理由を1つ選択してください。

不提供を決定した経緯や具体的な理由

ウ. (配慮内容決定時点での) 合意形成

※プルダウンリストに該当するものがない場合は、自由記述で回答してください。

エ. 合意形成できたと考える根拠 ※プルダウンリストに該当するものがない場合は、自由記述で回答してください。

オ. 事後評価 ※プルダウンリストに該当するものがない場合は、自由記述で回答してください。

事後評価の理由、詳細等

[設問 5へジャンプ](#) ⑧～⑩に記入しない場合は、設問 5へジャンプしてください。

⑧具体的な申し出内容と配慮の提供

ア. 申し出内容 (学生が希望する支援内容)

イ. 決定した配慮内容 ※プルダウンリストに該当するものがない場合は、自由記述で回答してください。

A. 申し出通りの配慮の提供を決定した

B. 学校が提案した配慮の提供を決定した

提案した支援内容 (相談を受けての提案、または学生の申し出に対する代替案)

C. 配慮の不提供を決定した

不提供の理由 ※リストの選択肢のうち、主となる理由を1つ選択してください。

不提供を決定した経緯や具体的な理由

ウ. (配慮内容決定時点での) 合意形成

※プルダウンリストに該当するものがない場合は、自由記述で回答してください。

エ. 合意形成できたと考える根拠 ※プルダウンリストに該当するものがない場合は、自由記述で回答してください。

オ. 事後評価 ※プルダウンリストに該当するものがない場合は、自由記述で回答してください。

事後評価の理由、詳細等

[設問 5へジャンプ](#) ⑨～⑩に記入しない場合は、設問 5へジャンプしてください。

⑨具体的な申し出内容と配慮の提供

ア. 申し出内容（学生が希望する支援内容）

イ. 決定した配慮内容 ※プルダウンリストに該当するものがない場合は、自由記述で回答してください。

A. 申し出通りの配慮の提供を決定した

B. 学校が提案した配慮の提供を決定した

提案した支援内容（相談を受けての提案、または学生の申し出に対する代替案）

C. 配慮の不提供を決定した

不提供の理由 ※リストの選択肢のうち、主となる理由を1つ選択してください。

不提供を決定した経緯や具体的な理由

ウ.（配慮内容決定時点での）合意形成

※プルダウンリストに該当するものがない場合は、自由記述で回答してください。

エ. 合意形成できたと考える根拠 ※プルダウンリストに該当するものがない場合は、自由記述で回答してください。

オ. 事後評価 ※プルダウンリストに該当するものがない場合は、自由記述で回答してください。

事後評価の理由、詳細等

[設問 5へジャンプ](#) ⑩に記入しない場合は、設問 5へジャンプしてください。

⑩具体的な申し出内容と配慮の提供

ア. 申し出内容（学生が希望する支援内容）

イ. 決定した配慮内容 ※プルダウンリストに該当するものがない場合は、自由記述で回答してください。

A. 申し出通りの配慮の提供を決定した

B. 学校が提案した配慮の提供を決定した

提案した支援内容（相談を受けての提案、または学生の申し出に対する代替案）

C. 配慮の不提供を決定した

不提供の理由 ※リストの選択肢のうち、主となる理由を1つ選択してください。

不提供を決定した経緯や具体的な理由

--

ウ. (配慮内容決定時点での) 合意形成

※プルダウンリストに該当するものがない場合は、自由記述で回答してください。

--

エ. 合意形成できたと考える根拠 ※プルダウンリストに該当するものがない場合は、自由記述で回答してください。

--

オ. 事後評価 ※プルダウンリストに該当するものがない場合は、自由記述で回答してください。

--

事後評価の理由、詳細等

--

5. 配慮内容決定後の不服、不満、苦情等申し立て

不服、不満、苦情等の申し立てがあった

申し立てを受けた部署（者） ※プルダウンリストに該当するものがない場合は、自由記述で回答してください。

申し立て内容

(1) 申し立てへの対応に関わった部署（者） ※複数回答可

A. 障害学生支援部署

B. 入試担当部署

C. 学生生活支援担当部署

D. 教務担当部署

E. 施設・設備担当部署

F. 教育部門（学部・学科、担当教員等）

G. 保健管理部門

H. 学生相談部門

I. 就職支援部門

J. その他

(2) 申し立てへの対応手順

(3) 申し立てへの対応内容

(4) 対応に関する学生の反応

- A. 納得して、問題なく修学している
- B. 不服、不満、苦情が継続している
- C. 引き続き協議中
- D. 申し立て対応部署とは別の（学内の）部署や人に相談した
- E. 学外の相談機関等に相談した
- F. 不登校、休学、退学等
- G. その他

学生の反応の具体的な内容（A～Gの具体的な内容を記入してください）

(5) 学外機関との連携、協議等

- A. 学外機関から連絡、問い合わせがあった
- B. 学外機関が必要な配慮を提供した
- C. 学外機関と連携・協議し、提供できる配慮を調整した

学外機関との連携、協議等の具体的な内容（A～Cの具体的な内容を記入してください）

6. その後の経過、課題等

障害者差別解消法に関する対応状況調査
(相談機関用)

機関名		属性	
担当部署名		担当者名	
連絡先電話番号		連絡先E-Mail	

1. 障害者差別解消法に関する対応部署について

- ① 専門部署（機関）を設置している 名称
- ② 既存の部署（機関）で対応している 名称
- ③ その他

その他の具体的な内容

2. 障害者差別解消法に関する相談受付について

平成29年度（4月～3月）の受付についてご回答ください。

対応件数については、なんらかの支援または福祉サービスの提供等を行なった数をご回答ください。

- ① 障害者差別解消法に関連する相談があった 相談件数 件
- ② 障害者差別解消法に関連する、障害学生（またはその関係者）からの相談があった
相談件数 件 対応件数 件
- ③ 障害者差別解消法に関連して、大学等（大学、短期大学及び高等専門学校）から
障害学生についての相談があった
相談件数 件 対応件数 件

対応しなかった場合、その具体的な理由についてご回答ください。

3. 障害者差別解消法に関する相談対応について ※複数回答可

平成29年度の対応において根拠とした法律についてご回答ください。

- ① 障害者差別解消法
- ② 障害者総合支援法
- ③ その他

その他の具体的な内容

4. 障害学生（またはその関係者）及び大学等からの相談への対応について ※複数回答可

平成29年度の対応についてご回答ください。

- ① 利用できる福祉サービス等について検討し、当該校と連携・調整した
- ② 当該学生と当該校との間に立って調整した
- ③ 相談があったことについて当該校に伝達した
- ④ 他の機関や人を紹介した 紹介先
- ⑤ 当該校との対応について障害学生（またはその関係者）に助言した

⑥当該学生の障害理解、意思表示等に関して支援した

⑦その他

その他の具体的な内容

5. 障害学生が利用できる福祉サービス等について ※複数回答可

障害学生が修学及び学生生活に関して利用できる可能性がある、または障害学生に提供したことのある福祉サービス等についてご回答ください。 ※平成29年度中に限らずご回答ください。

①住居に関する障壁の除去（住居の紹介、改修援助等）

具体的な内容

②通学上の障壁の除去（交通機関の利用、移動介助等）

具体的な内容

③学生生活上の障壁の除去（学内移動に関する介助、生活介助等）

具体的な内容

④学外活動上の障壁の除去（課外活動、学会参加等の学外活動における情報保障、移動支援等）

具体的な内容

⑤その他

具体的な内容

6. 重度訪問介護利用者の大学修学支援事業について

平成30年度についてご回答ください。

重度訪問介護利用者の大学修学支援事業の対象となる学生がいる

提供するサービスの具体的な内容

7. 障害学生に関する課題、意見等

障害学生に関する障害を理由とする差別の解消の推進についての貴機関の課題、意見等がありましたら、ご記入ください。

--

紛争の防止・解決等の参考となる平成29年度の事例(1)
(相談機関用)

事例提供シートは、10シート用意してあります。1事例（1人の学生の事例）につき1シートをご使用ください。
ご提供いただく事例が11事例以上ある場合は、ファイルのコピーを作成してご記入いただき、2ファイルをご提供ください。

機関名		属性	
担当部署名		担当者名	
連絡先電話番号		連絡先E-Mail	

1. 学生の属性

学校名		設置区分	
学科（専攻）		年次	発生時期
障害種			

2. 相談にいたる経緯 ※複数回答可

(1) 相談者

- ①本人
- ②保護者
- ③その他

(2) 相談内容

- ①受験・入学に関する学校の対応について
- ②支援の申し出に関する学校の対応について
- ③通学支援、学生生活における生活介助等について
- ④進路・就職について
- ⑤その他

具体的な内容

3. 貴機関の対応 ※複数回答可

- ①提供できる支援について当該校と連携し調整した
- ②当該校との間に立って調整した
- ③当該校に伝達した
- ④他の機関や人を紹介した 紹介先
- ⑤当該校との対応について助言した
- ⑥当該学生の障害理解、意思表示等に関して支援した
- ⑦その他

具体的な内容

4. その後の経過、課題等

--